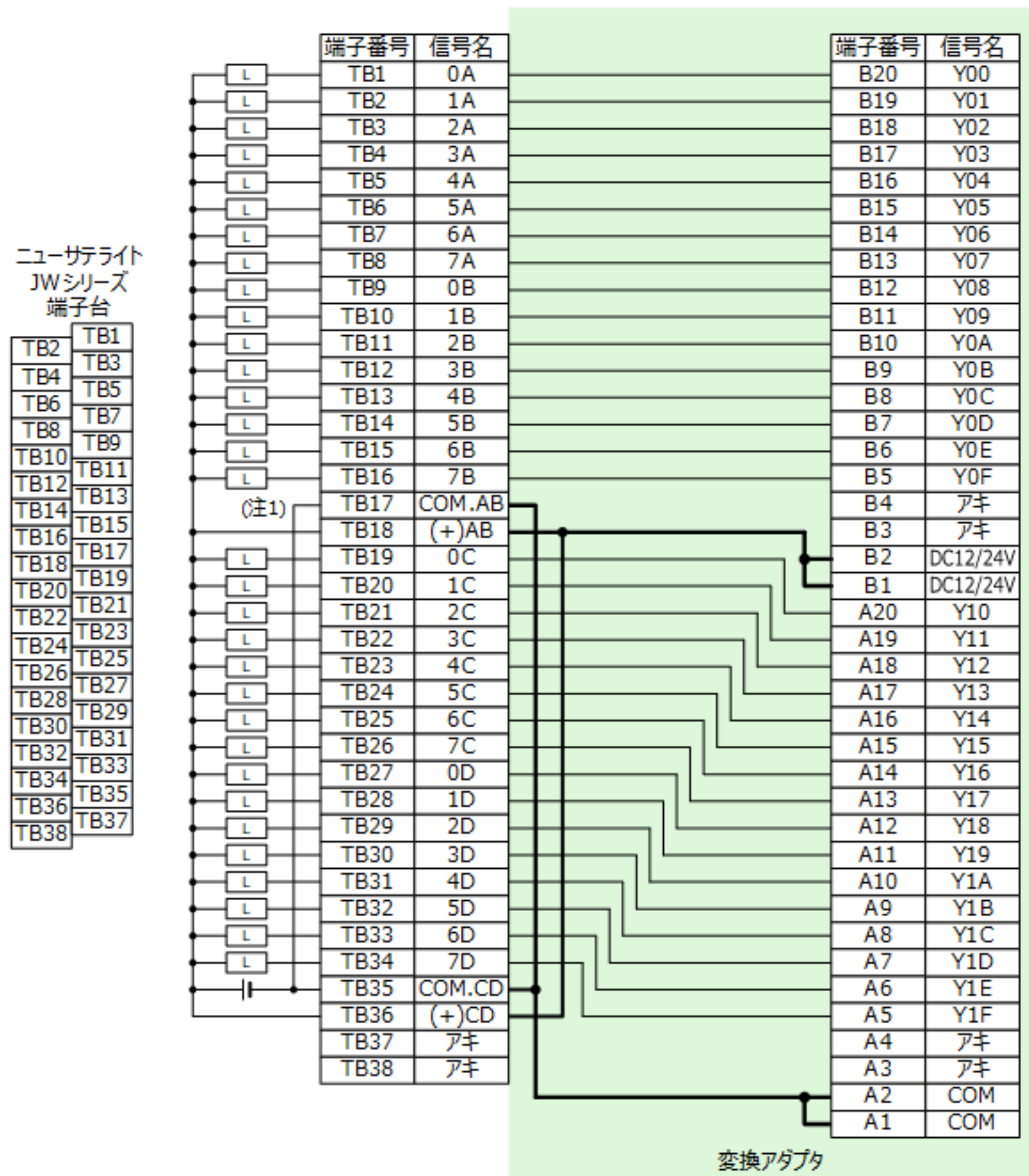


(1) JW-32S⇒RY41NT2Pの場合



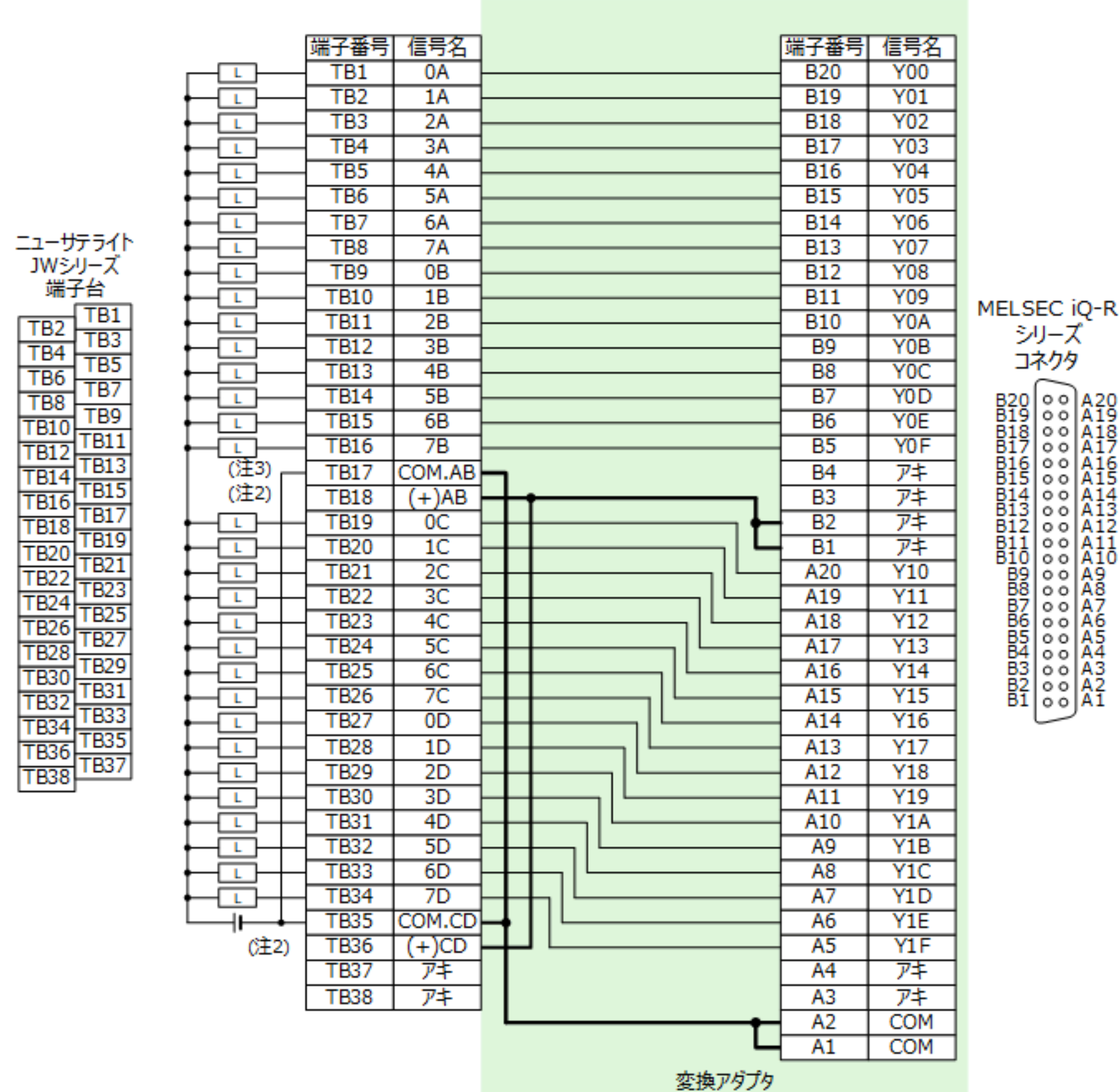
ニューサテライト  
JWシリーズ  
端子台

TB2	TB1
TB4	TB3
TB6	TB5
TB8	TB7
TB10	TB9
TB12	TB11
TB14	TB13
TB16	TB15
TB18	TB17
TB20	TB19
TB22	TB21
TB24	TB23
TB26	TB25
TB28	TB27
TB30	TB29
TB32	TB31
TB34	TB33
TB36	TB35
TB38	TB37

(注1)

(注1) 1コモンあたりの点数が、8点/1コモン (4回路) →32点/1コモンとなるため、既存ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。

(2) JW-32S⇒RY41NT2Hの場合



ニューサテライト  
JWシリーズ  
端子台

TB2	TB1
TB4	TB3
TB6	TB5
TB8	TB7
TB10	TB9
TB12	TB11
TB14	TB13
TB16	TB15
TB18	TB17
TB20	TB19
TB22	TB21
TB24	TB23
TB26	TB25
TB28	TB27
TB30	TB29
TB32	TB31
TB34	TB33
TB36	TB35
TB38	TB37

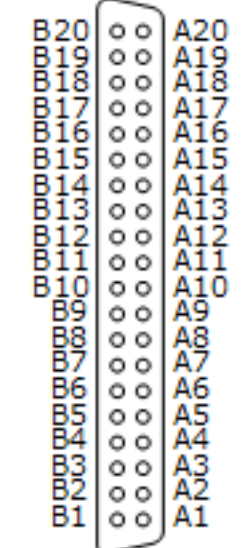
(注2)

(注3)

(注2) RY41NT2Hへの置き換えの場合、MELSEC iQ-R側の電源端子はアキ端子となりますが、変換アダプタ内で短絡しているため、TB18およびTB36は必ずアキ端子 (未接続状態) としてください。

(注3) 1コモンあたりの点数が、16点/1コモン (2回路) →32点/1コモンとなるため、既存ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。

MELSEC iQ-R  
シリーズ  
コネクタ



MELSEC iQ-R  
シリーズ  
コネクタ

